

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「諏訪湖周スワンバス」を核とした地域公共交通利用促進事業
事業主体 (連絡先)	諏訪市 (長野県諏訪市高島 1-22-30、TEL：0266-52-4141)
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 ①地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,050,322円 (うち支援金：840,000円)

事業内容

- (1)「バス乗車体験イベント」(春～秋にかけて開催)
 - 5/26 高島城祭・スワンバス車両展示
 - 8/11 諏訪湖クリーン祭・スワンバス車両展示
 - 10/5 おかやフェスタバス体験乗車リーフレット配布
- (2)「地域公共交通☆利用促進アイデアコンテスト」
 - 諏訪実業高校「文化ビジネス研究講座2年生」
 - 公立諏訪東京理科大学「地域連携課題演習(2年生)」
 - 2/15「地域公共交通☆利用促進アイデアコンテスト」
- (3)「小中高校生を対象としたバス体験乗車企画」
- (4)バス応援施設「バス友」企画
- (5)地域公共交通利用促進プロモーション展開
 - 月刊「ぷらご諏訪」への巻頭特集記事掲載
 - 2/6 管内駅構内「ポケットティッシュ」配布イベント



高島城祭での諏訪湖周スワンバス車両展示

【目標・ねらい】

- ①「バス」知名度向上と利用者増
- ②民間事業者との連携によるバス利用促進の機運醸成
- ③高等教育機関との連携によるネットワーク化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

<諏訪湖周2市1町管内のバス利用実績：令和元年4月～令和2年2月現在>

- 諏訪湖周スワンバス利用者の乗合率
 - 内回り線及び外回り線の平均17.0人/便(昨年16.2人/便) ※運賃収入も増加傾向にある
 - 各種事業展開で保育園児・児童・生徒・学生から大人までをターゲットに、地域公共交通の機会に触れる「場」を創出することにより、高等教育機関やバス応援施設「バス友」といった新たなネットワークが形成され、体制構築という観点で地域公共交通利用促進に向けた一定の効果を見ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

「諏訪湖周スワンバス」を核とした地域公共交通利用促進事業には、以下3点のポイントを踏まえた事業展開が期待される。

『1.幼い時期から地域公共交通に触れ合える環境整備の必要性』『2.民間事業者との連携によるバス利用促進の機運醸成』『3.高等教育機関(学生・生徒)との連携によるネットワーク化』

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価【 B 】

【理由】
 諏訪湖周スワンバス新型車両導入と年間を通じたバス利用促進施策の相乗効果により、乗合率の目標値を達成見込みである。
 また、バス利用促進に向けて民間事業者や高等教育機関等とのネットワークを形成することができたことは、次年度以降の持続的な展開が期待される。